

給食食材の放射性物質検査回数を拡大

平成23年度一般会計補正予算を可決

十二月定例会は、十一月二十八日から十二月十四日までの十七日間にわたり開催され、市長から提出された「平成二十三年度藤沢市一般会計補正予算（第五号）」など、十五議案が可決されました。また、議員提出による「善行地区における地域コミュニティ活動事業用地取得に関する調査特別委員会の調査経費の追加についての決議について」が可決されるとともに、同委員会から調査の中間報告がなされました。



辻堂駅前の新しい顔としてにぎわいを見せるテラスモール湘南

○平成二十三年度藤沢市一般会計補正予算（第五号）

・（第六号）

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ十九億一千八百四十七万三千円（第五号）及び二千九百四十四万四千円（第六号）を追加し、補正後の予算総額を一千二百八十億一千七百八十五万七千円とする。

主な補正内容は、次のとおり。

（第五号）

▽市立保育所運営費Ⅱ二百三十二万二千円

▽学校給食事務費Ⅱ百三十二万九千円

東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の拡散に起因する食品の放射性汚染問題に関して、市立保育所及び学校の給食食材の検査回数を従来の月一回から毎日に拡大するための経費。

▽生活保護扶助費Ⅱ十億七千万円

受給世帯の増により、予算に不足が見込まれるため、増額するもの。

▽法人立保育所施設整備助成事業費Ⅱ二億九千五百六十七万七千円

待機児童解消等のため、社会福祉法人等が実施する保育園の新設、改修整備に對して助成するための経費。

（第六号）

▽法人立保育所施設整備助成事業費Ⅱ二千六百九十四万四千円

高谷保育園の増築・改修工事において、既存バルコニーとひさしについて、耐震上の安全性から補強の追加工事を行うための経費。

○藤沢市暴力団排除条例の制定について

この条例は、神奈川県と県内市町村が一体となって、暴力団排除を推進するため、必要な事項を定めること、安全で安心して暮らすことができる社会の実現に資することを目的として制定するもの。

【条例の主な内容】

・暴力団排除は、暴力団が事業活動または市民生活に不当な影響を生じさせる存在であるという認識のもとに、暴力団を恐れないこと、暴力団に協力しないこと及び暴力団を利用しないことを旨として、市、県、市民、事業者及び暴力団排除に自主的に取り組む団体が相互に連携、協力して推進することを基本理念とする。

【指定の期間】

平成二十四年四月一日から平成二十九年三月三十一日まで

【指定の期間】

これまで市は、放置自転車対策として駐輪場への誘導などを、指定管理者

とは別に委託をしていたが、今回、指定管理者事業計画書に位置づけられている新規自主事業としての放置自転車対策に移行することで、どのように変更されるのか。

答弁 指定管理者が新規に自主事業として実施する駐輪場誘導案内業務は、二十三年度まで本市が業務委託により行っているもので、主要駅周辺に配置した街頭指導員が放置防止の啓発指導とあわせて実施しているものである。

今回の指定管理者は、市に準じた公共性の高い団体として、市営有料駐輪場管理において、経営努力により生み出された収支差額金を活用し、当該自主事業の財源とする計画である。

これにより約五千七百万円程度の委託料が削減されること、また、放置対策と駐輪場管理が同じ指定管理の枠組みの中で実施され、業務の効率化が図られることから、本市の自転車対策に資すると考えている。

主な内容

- 議案・議員全員協議会……………2
- 一般質問……………3
- 一般質問……………4
- 一般質問……………5
- 常任委員会の動き……………6
- 特別委員会の動き……………7
- 議案等審議結果一覧……………8

議会の動き

〔十一月〕

15日 行政改革等特別委員会

24日 議会運営委員会

28日 議会運営委員会

30日 議会運営委員会

1日 建設経済常任委員会

2日 厚生環境常任委員会

5日 こども文教常任委員会

6日 総務常任委員会

9日 議会運営委員会

12日 議会運営委員会

13日 議会運営委員会

14日 議会運営委員会

総務常任委員会

議会報

編集委員会

善行地区における地域コミュニティ活動事業用地取得に関する調査特別委員会開催日

11月4日・18日・28日

12月9日

平成24年1月10日